



# 青葉

No. 11

学年目標

自律・協力・思いやり

## 『自分の身は自分で守る』

日本は、いつまた大きな地震が起きてもおかしくない国です。地震に対し、どう対応し、どう備えるか、それを考えるのが避難訓練です。本当に大きなゆれのときには、人は思い通りの行動ができません。あらかじめ、自分がとるべき行動を、しっかりと考えておくことで、大地震の際に、適切な退避行動をとることができるようになります。「自分の身は自分で守る」という意識のもと、様々な備えを進めていきましょう。朝霞一中 安全担当より

先日、地震を想定した避難訓練が行われました。訓練は、「地震が発生し、学校の校庭が液状化してしまい、校庭に避難できない」といった状況を想定して行われました。皆さんは自分の身を守る備えが、できたでしょうか？避難訓練を振り返っての感想を紹介します。

初めて、避難訓練で体育館に行ったので、少し心配でしたが、きちんと「おかしもち」を守って行動できたのでよかったです。本当に避難しなければならない時、おちついて訓練のようにできるようにしたいです。  
金具 恭子

他のクラスは並んでいて、自分のクラスは並んでいなかったとき、私が動揺して「えっ！これでいいの？」と思わず口に出してしまったのが反省です。本当に災害があったとききれいに並んで避難するのがいいのではなく自分の身を守ることが目的なのでしっかりと目的を考えて行動したいです。  
皆川 桃

やはり一中は、木材、ガラスなど、落下物が避難経路にたくさんあると思った。もし火事がおきたら、あっという間に、学校全体が焼けてしまうだろう。そんなコトを防ぐ為にも、消火器をたくさん置き、分かりやすくするのがいいと思う。そして消火器の使い方説明会を行うのはどうだろうか。私は使い方が分からないので、説明会を行ってくれるのはものすごくありがたい。一年に一回、大変な事態を考えて行動していきたい。  
中川 蘭夢

体育館への移動は、初めてだったけれど、地震を想定しながら移動をすることができました。しかし、落下物まで気がまわらなかったのが、本当に起きた時、気づかないであたってしまったら遅いので、避難訓練では周りもよく見ながら、落ち着いて行動ができるようにしていきたいです。  
喜古 智音

今日は、初めて体育館に避難しました。階段はスムーズに下ることができました。だけど体育館に入るまでの所が混雑していてだらだらしてしまったので次からは気を付けたいです。先生の話があったように地震はいつ起こるかわからないのでしっかりと確認等をしておきたいです。

丸山 琴葉

教頭先生の話で、新潟で起こった地震の話を聞きました。一度小説で読んでいたので、その時、その現場で何が起こったのかすぐに想像がついて身震いをしてしまいました。今では地震が起こる度に少しでも、不安があつて心配だけど、死んでしまった人達の分まで、いろいろ頑張りたいな、と思いました。

吉中 みずき

私は家に、避難バッグがあります。地震についてはよく考えているし、しっかり準備もしてあるので、大丈夫だと思いますが、避難訓練ではなく本物がきた時に、冷静に行動が出来るようにしたいです。

岡本 駿一

## こんにちは！教育実習生！

一学期に引き続き、今学期も2学年に教育実習生がやってきました。短い期間ではありますが、2学年の為に精一杯頑張ってくれと思います！皆さんも、実習生の先生との交流の中で、多くのものを収穫してくださいね。



今西善彦 先生

教育実習生の今西善彦(いまにし よしひこ)です。担当教科は数学で、2年4組でお世話になっています。3週間という短い間ですが、少しでも多くの皆さんと関われば良いと思っています。よろしくお祈りします！



岡元優香 先生

女子栄養大学から来ました、岡元優香と申します。私は、7年前に一中を卒業しました。懐かしの母校で実習をすることができ、とても光栄に思っています。担当教科は保健で9/5~9/30日の期間みなさんと一緒に勉強させていただきます。楽しい授業をしたいと思っていますので4週間よろしくお祈りします。